

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

|   |  |       |           |          |          |          |
|---|--|-------|-----------|----------|----------|----------|
| 会計  | 款  | 項     | 目         | 事業コード    | 事業名      |          |
| 一般  | 04   | 01    | 07        | 144280   | 公害防止対策事業 |          |
| 総合計画  | 分野   | 暮らし   |           |          |          |          |
|   | 政策   | 2-1   | 環境の保全     |          |          |          |
|   | 施策   | 3     | 公害の防止     |          |          |          |
| 目的  | 公害の発生防止  |       |           |          |          |          |
| 対象  | 公害防止関係法令対象事業所、公害防止協定締結事業所、公害原因となり得る事業所、苦情地点、河川 |       |           |          |          |          |
| 意図  | 法令遵守、社会規範の尊重を推進することにより、公害発生がなくなる               |       |           |          |          |          |
| 事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること   |  |       |           |          |          |          |
| ○各種公害関係の測定、調査の実施<br>○公害防止関係法令対象事業者への立入調査<br>○公害防止関係法令対象事業所への改善指導等<br>○測定結果に基づく公害防止協定締結事業所への改善指導<br>○水質事故及び水質異常対応<br>○公害防止パトロール<br>○公害に関する苦情相談<br>○放射性物質濃度測定 |  |       |           |          |          |          |
| 市民参画の有無 [ 対象外 ]   |  |       |           |          |          |          |
| 市民協働の形態   |  | 共催    | 実行委員会・協議会 | 事業協力・協定  |          |          |
|   |  | 後援・協賛 | ○補助・助成    | 委託       |          |          |
| 活動指標（上記「事業概要」に対応）   |  | 単位    | 区分        | 27年度(実績) | 28年度(実績) | 29年度(計画) |
| ① 悪臭測定  | 回数   |       | 計画        | 25       | 20       |          |
|   |  |       | 実績        | 22       | 10       |          |
| ② 水質測定河川・公害防止協定締結事業所、騒音、振動測定  | 地点   |       | 計画        | 92       | 92       |          |
|   |  |       | 実績        | 96       | 93       |          |
| ③ 公害防止関係法令に基づく事業所立入調査   | 事業所数   |       | 計画        | 47       | 43       |          |
|   |  |       | 実績        | 43       | 44       |          |
| 成果指標（上記「意図」に対応）   |  | 単位    | 区分        | 27年度(実績) | 28年度(実績) | 29年度(計画) |
| ① 悪臭苦情件数  | 件  |       | 目標        | 25       | 25       |          |
|   |  |       | 実績        | 26       | 35       |          |
| ② 公害防止関係法令基準公害防止協定基準遵守率   | %  |       | 目標        | 100.0    | 100.0    |          |
|   |  |       | 実績        | 95.8     | 96.9     |          |
| ③   |  |       | 目標        |          |          |          |
|   |  |       | 実績        |          |          |          |
| 成果指標の達成度  | 目標値より高い  |       | ○         | 概ね目標値どおり |          | 目標値より低い  |

|  |   |  |
|--|---|--|
| 成果指標の達成度の要因分析<br>(新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)   |   |  |
| 太田油脂産業(株)東北工場については、遠距離からの苦情は減少しているものの、平成28年度の悪臭苦情件数が増加した要因としては、工場内臭気脱臭設備の老朽化等により不具合が生じたためである。<br>公害防止関係法令基準公害防止協定基準遵守率については、3事業者が基準を超過した事例があった。        |   |  |
| 目的妥当性  | 公共関与の妥当性  | 公害防止関係法令対象事業所への調査・指導は法律で自治体が行うことと規定されている。また、公害防止協定締結事業所、公害原因となり得る事業所及び苦情地点への調査・指導や河川水質・騒音・振動などの測定業務、水質事故等への対応、岩石・砂利採取法、自然公園法、鳥獣保護法、化製場等に関する法律、及びこれらに関連する県条例に規定する事務について実施すべき機関・団体が無い。 |
|  | <input type="radio"/> 妥当である<br><input type="checkbox"/> 見直し余地がある<br><input type="checkbox"/> 妥当でない                |  |
| 有効性  | 成果の向上余地   | 太田油脂産業に起因する悪臭公害については、臭気処理施設等の導入や改修、使用方法等の見直しと維持管理の徹底に関する指導することで、臭気対策が向上し苦情件数が減少すると思われる。一般事業所等については、公害防止関係法令や公害防止協定の基準違反者に対し、指導を徹底することで公害防止に努める。                                      |
|  | <input type="radio"/> 向上余地がある<br><input type="checkbox"/> 向上余地がない   |  |
| 効率性  | 事業費・人件費の削減余地  | 岩手県からの権限移譲事務は、県に準拠する必要があるため、その事業費や人件費に削減の余地はない。また、各種公害関係や自然環境の測定・調査は公害の発生・拡散防止に不可欠であることのほか、市民の放射能汚染に伴う不安解消のため、放射性物質測定所の継続が必要であり、現在の事務経費に削減の余地がない。                                    |
|  | <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある<br><input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある<br><input type="radio"/> どちらも削減余地がない |  |
| 公平性  | 受益と負担の適正化余地   | 事業を実施することにより、公害の発生防止・抑制や自然環境の保全・監視につながり、市民の適正な生活環境を維持していくことに寄与することから適正である。   |
|  | <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある<br><input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある<br><input type="radio"/> 適正である   |  |
| 総合評価 …上記評価結果の総括  |   |  |
| 環境の保全のため公害の発生を防止することが重要であるが、このことは成果に現れにくいものである。したがって、引き続き河川水質検査等による環境の現状把握、事業場への立入調査と改善指導等、水質事故等の対応、公害防止パトロール、公害に関する苦情相談、その他権限移譲に係る事務、放射性物質濃度測定等を実施する。 |   |  |

# 平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

| 会計 | 款  | 項  | 目  | 事業J-ト  | 事業名      |
|----|----|----|----|--------|----------|
| 一般 | 04 | 01 | 07 | 144280 | 公害防止対策事業 |

単位：千円

|      | 27年度<br>決算額(A) | 28年度<br>決算額(B) | 29年度<br>現計予算額 | 決算額前年比<br>(B-A) |
|------|----------------|----------------|---------------|-----------------|
| 事業費  | 13,869         | 12,139         |               | △ 1,730         |
| 財源内訳 | 国・県            | 8,771          | 8,298         | △ 473           |
|      | 地方債            |                |               |                 |
|      | その他            | 314            | 362           | 48              |
|      | 一般財源           | 4,784          | 3,479         | △ 1,305         |

| 事業期間 | 単年度繰返 | 期間限定 | [平成 年度 ~ 平成 年度] |
|------|-------|------|-----------------|
|------|-------|------|-----------------|

部重点施策における目標  
豊かな自然と生活環境を守り暮らしています。

事業開始の背景・経緯  
○各種公害調査により汚染状況等の監視・指導を行い、市民の快適な生活環境を保全するため  
○環境法令等に関する事務が権限移譲されたため  
○福島第一原子力発電所事故による放射能汚染により不安を抱いている市民に対し情報提供をするため

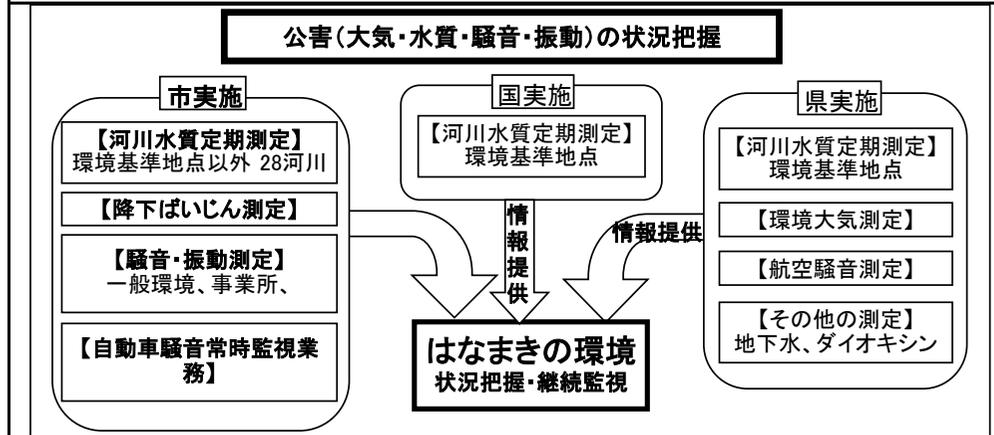
事業概要  
○各種公害関係の測定、調査の実施  
○公害防止関係法令対象事業者への立入調査  
○公害防止関係法令対象事業所への改善指導等  
○測定結果に基づく公害防止協定締結事業所への改善指導  
○水質事故及び水質異常対応  
○公害防止パトロール  
○公害に関する苦情相談  
○放射性物質濃度測定

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等  
岩手県から権限移譲された公害事務等に必要な専門知識習得に時間を要するため、人材育成が課題となっている。  
また、多様化する一般苦情への対応のほか、年々、権限移譲事務等に伴う事務量が増加傾向にある。

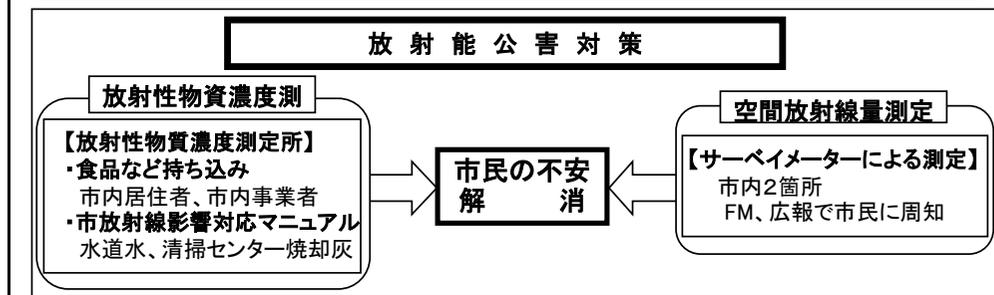
担当部署 部名 市民生活部 課名 生活環境課 担当係長 菅原哲也 内線 256

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



|             |         | 単位：千円 |
|-------------|---------|-------|
|             |         | H28   |
| 河川水質定期測定    | 28河川    | 824   |
| 降下ばいじん測定    | 2点×12ヵ月 | 171   |
| 騒音・振動測定     | 25地点    | 2,193 |
| 自動車騒音常時監視業務 | 国道・県道   | 734   |
| 合計          |         | 3,922 |



|                  |              | 単位：千円 |
|------------------|--------------|-------|
|                  |              | H28   |
| 放射性物質濃度測定所臨時補助員  | 2人           | 2,852 |
| 放射性物質濃度測定用消耗品    |              | 54    |
| 放射性物質濃度測定器修繕費    | 3台           | 0     |
| 放射性物質濃度測定所電話料金   | 2台           | 64    |
| 放射性物質濃度測定器検定費    | ANNA2台       | 305   |
| 放射性物質濃度測定器保守点検費  | ヘクルファインダー    | 378   |
| 空間放射線量測定器検定費(※1) | サーベイメーター(1台) | 76    |
| 合計               |              | 3,729 |

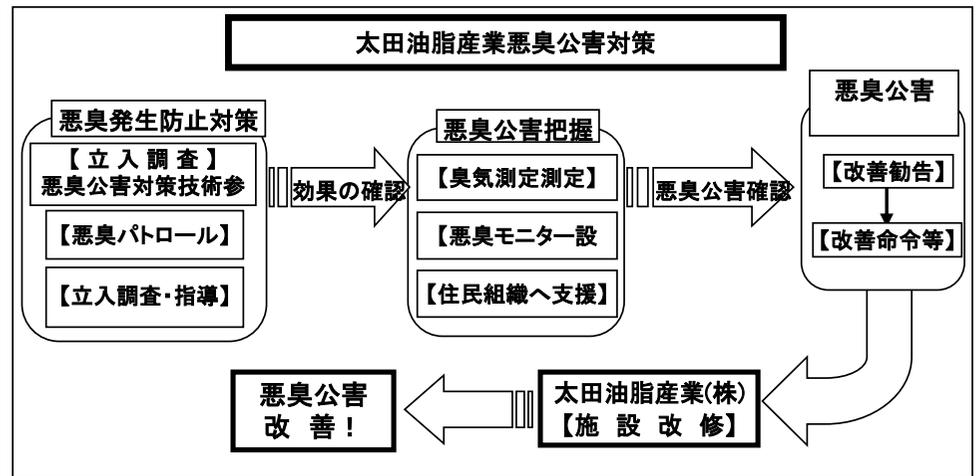
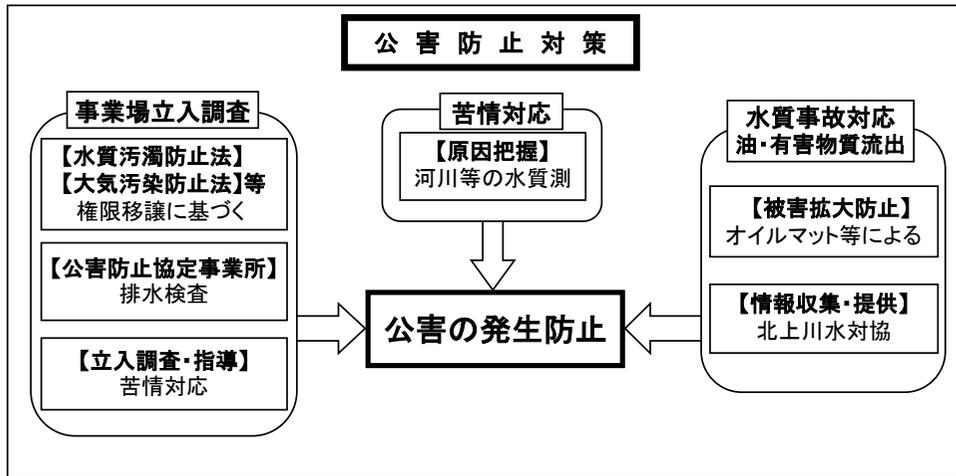
平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

| 会計 | 款  | 項  | 目  | 事業J-T  | 事業名      |
|----|----|----|----|--------|----------|
| 一般 | 04 | 01 | 07 | 144280 | 公害防止対策事業 |

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



|                    | H28   |
|--------------------|-------|
| 事業場立入調査用消耗品        | 211   |
| 水質事故対応消耗品          | 39    |
| 騒音計等検定費            | 18    |
| 水質検査費(公害防止協定事業所)   | 186   |
| 水質検査費(苦情対応)(※2)    | 414   |
| 廃石綿処理委託料(立入検査用衣類等) | 0     |
| 公害対策巡視車リース費(マーチ)   | 285   |
| 公害対策車維持・修繕費        | 76    |
| 公害対策車燃料費(2台分)      | 80    |
| 職員時間外手当            | 519   |
| 臨時補助員              | 1,293 |
| 職員旅費               | 64    |
| 北上川水質汚濁対策連絡協議会負担金  | 20    |
| 東北都市環境問題対策協議会負担金   | 5     |
| 合計                 | 3,210 |

|                  | 年間       | H28   |
|------------------|----------|-------|
| 悪臭公害対策技術参与報酬     | 年間       | 300   |
| 悪臭公害対策技術参与費用弁償   | 4回       | 164   |
| 悪臭公害対策技術参与食事代    |          | 0     |
| 悪臭モニター謝礼(公共施設除く) | 23人      | 184   |
| 悪臭モニター返信用切手      |          | 29    |
| 臭気測定             | 5か所・計10回 | 551   |
| 太田油脂悪臭防止対策協議会補助金 |          | 50    |
| 合計               |          | 1,278 |